

特別委員会の動き

西九州自動車道 整備促進特別委員会

8月10日、松浦市において、伊万里・平戸・松浦市議会・佐々町議会・西九州自動車道建設促進協議会総会が開催され、西九州自動車道の早期完成に向けた平成27年度の活動計画等を決定するとともに、「道路整備予算の確保等に関する決議」（下段に掲載）を全会一致で採択し、政府及び関係機関へ決議文を送付いたしました。

8月31日、協議会の活動計画に基づき、佐賀・長崎両県知事、佐賀・長崎両県議会議長並びに佐賀国道事務所長、長崎河川国道事務所長に対し、唐津伊万里道路、伊万里道路、伊万里松浦道路、松浦佐々道路の事業促進と早期完成及び道路整備予算の安定的な財源確保を要望いたしました。

各機関とも、予算確保が重要であり、ミッシングリンクの早期解消に向け、一致協力して取り組んでいきたいとの回答を頂きました。

また、両国道事務所長からは、西九州自動車道整備に伴う投資効果を

財政局に訴えていく必要がある、沿線自治体と協力しながら円滑な事業執行を目指したいとの考えが示されました。



佐賀国道事務所



長崎河川国道事務所



佐賀県議会



長崎県



長崎県議会

道路整備予算の確保等に関する決議

道路は、国民の生活、経済及び社会活動を支える最も基礎的な社会資本であり、地方分権や地域振興を推進していく上で整備の重要性は一層高まっている。

九州本土の西端に位置する本地域（佐賀県伊万里市、長崎県平戸市、松浦市、佐々町）にとつて、西九州自動車道の全線開通は、福岡市や九州の主要都市間の移動時間短縮、高速定時制の確保を実現するものであり、地域経済の活性化、観光の振興等に必要な不可欠の要件である。加えて、救急患者の搬送時間短縮等、広域救急医療を支えるほか、災害時における緊急避難・輸送道路として、多面的な役割を有しており、一日も早い完成が望まれる。

地方にとつて道路網整備は、真に自立した地域社会の構築を図るための生命線であり、十分な道路整備財源を確保することが必要である。

よつて、国におかれては、本地域の実情を十分ご賢察いただき、下記の事項について特段のご配慮を賜るよう強く要望する。

記

1. 高規格幹線道路の整備は、国の責任において着実に実施し、早期の実現を図ること。
2. 未整備区間を抱える地方の実情・ニーズを十分に把握し、その整備に必要な財源を優先配分すること。

以上、決議する。

平成27年8月10日

伊万里・平戸・松浦市議会・佐々町議会・西九州自動車道建設促進協議会